

兵庫支部 夏季審査会

平成 26 年 5 月 11 日 (日)

12 時 30 分準備運動。

1 時、道場に最高師範が到着される。

この度は入門 6 ヶ月迄の少年部 3 名、一般部 5 名が初めて加わり、不安と緊張感が道場全体に感じられた。

想えば 5 年前、幼年部で審査を受けて太極 3、後屈立ち内受けが出来てホッとさせてくれた子が、今は安三、撃砕小を最高師範にご指導頂いている、そんな場面が、現実となっている。

「やれば出来る、継続は力なり！」を身を持って得るのも空手修行の大切さと思う。

審査会とは、指導者の心が姿が映し出される瞬間でもある。指導者が審査を受け、少年部への注意を頂くとき、気づかされる。

明日から、白帯と共に 1 から一歩を踏み出したい。

押忍 (兵庫支部 吉崎英子)



審査開始。最高師範の指導・号令の下、準備運動から





一般部白帯受審者



審査会終了後記念撮影



白帯の受審者と最高師範



指導員達と